

「中学校卒業論文指導の取り組み」

提案者：プール学院中学校・高等学校 御手洗 佐与子
司 会：大阪信愛女学院中学校・高等学校 谷嶋 正彦
記 録：プール学院中学校・高等学校 御手洗 佐与子

1. プール学院中学校のご紹介
2. 卒業論文指導の歩み・指導体制
 - ・2008年度中学2年生より開始
 - ・2011年度より中学3年間の体制
 - ・中1は教員1名、中2,3は教員2名体制
 - ・学習情報センター（図書館）にて授業
 - 司書もミーティング参加、授業でのガイダンス・レファレンス等を行う
3. 卒業論文指導の流れ（詳細別紙）
 - (1)中1
 - 1学期：教科書『調べ学習の基礎の基礎』（赤木かん子著、ポプラ社）を使ってリテラシー教育
 - 2学期：ミニレポート
 - 3学期：卒業論文の研究領域摸索開始
 - (2)中2
 - 1学期：研究領域決定、情報カード作成開始
 - 2学期：研究テーマ決定、研究企画書作成
 - 3学期：各サブテーマ・メインテーマの結論を出す
 - (3)中3
 - 1学期：アウトライン作成～下書き執筆
 - 夏休み：担当教員が論文をチェック、修正ポイント指摘
 - 2学期：下書き修正、清書
 - 3学期：ポスター制作
4. よく調べられているテーマ
 - ・部活関係、動物、食物、言語、テーマパーク
5. 卒論指導の発展
 - ・今年度入学生から中学で増単位
 - ・今年度入学生から高校での探求学習開始

総合学習（卒論）のスケジュール

★学習情報センターが授業内で生徒にガイダンス

中 1	1 学期	教科書を使った授業 ★レファレンス実習 ★図書館資料の探し方の説明と実習
	2 学期	ミニレポート (情報カード→レポート)
	3 学期	毎日新聞「みんなの広場」投稿 問う準備 1 ～自分の関心領域に気づこう 問う準備 2 ～研究領域を決めよう
中 2	1 学期	問う準備 2 ～研究領域を決めよう 文章の書き方をマスターしよう 問う準備 3 ～研究領域の基本的な知識を得よう ★百科事典・Japan Knowledgeの紹介と実習
	2 学期	テーマ（問い）に出会う 研究の見通しを立てる 1 ～研究企画書を作成 ★専門事典・新聞・雑誌の紹介と実習 研究の見通しを立てる 2 ～サブテーマを設ける 研究の見通しを立てる 3 ～サブテーマごとに情報収集・情報カードを仕分け 研究の見通しを立てる 4 ～仮説を書いてみる
	3 学期	研究の見通しを立てる 5 ～サブテーマごとの結論を出し、メインテーマの結論を出す オリジナルのデータを盛り込もう ★データ集や年鑑の紹介
中 3	1 学期	サブテーマごとの結論を仕上げる アウトライン（目次）の作成 論文概要（各章のあらまし）を書く ＊情報カードは1学期末まで継続 下書きの書き方の説明 下書き提出
	2 学期	下書き修正 下書き提出 2 清書 優秀作を「調べる学習コンクール」へ出品
	3 学期	ポスター作成 口頭試問